

平成 30 年 8 月吉日

株式会社テリロジー

(JASDAQ スタンダード 証券コード : 3356)

テリロジー、Lastline新サービスの提供を開始

～クラウドeメール向けセキュリティと組織ネットワークにおける内部感染の可視化を実現～

株式会社テリロジー（以下：テリロジー 本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿部 昭彦）は、Lastline Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、レッドウッドシティ、CEO: Christopher Kruegel、以下、Lastline 社）、同社日本法人であるラストライン合同会社（本社：東京都千代田区、カンントリーマネージャー：伊藤 一彦、以下、ラストライン社）の国内販売代理店として、クラウド eメール向けの新サービス Email Defender-Cloud およびネットワークの内部感染を可視化することでインシデントレスポンスの迅速化を実現する Network Defender を平成 30 年 8 月 1 日付で提供を開始しました。

■ Email Defender-Cloud

従来クラウド eメールを利用しているお客様はサードパーティーが提供するセキュリティツールを利用することが困難となっていました。

Email Defender-Cloud はクラウド eメール事業者と API 連携を行うことにより、お客様環境に新たな設備導入を行うことなく、Lastline 社が世界に誇る最新の未知のマルウェア検出・防御技術を提供するサービスとなります。

第一弾としてマイクロソフト社 Office365 およびグーグル社 G Suite に対応し、今後はクラウド eメールに限らずクラウドストレージなどにも順次対応する予定です。

・ Email Defender-Cloud 提供イメージ



- ・ 自動隔離
- ・ 管理者による再配送
- ・ 警告文付き配送

・ Email Defender-Cloud 提供価格

最小契約数：50 ユーザ～

年間サービス料金(1 ユーザあたり)： ¥9,500 (消費税別途)

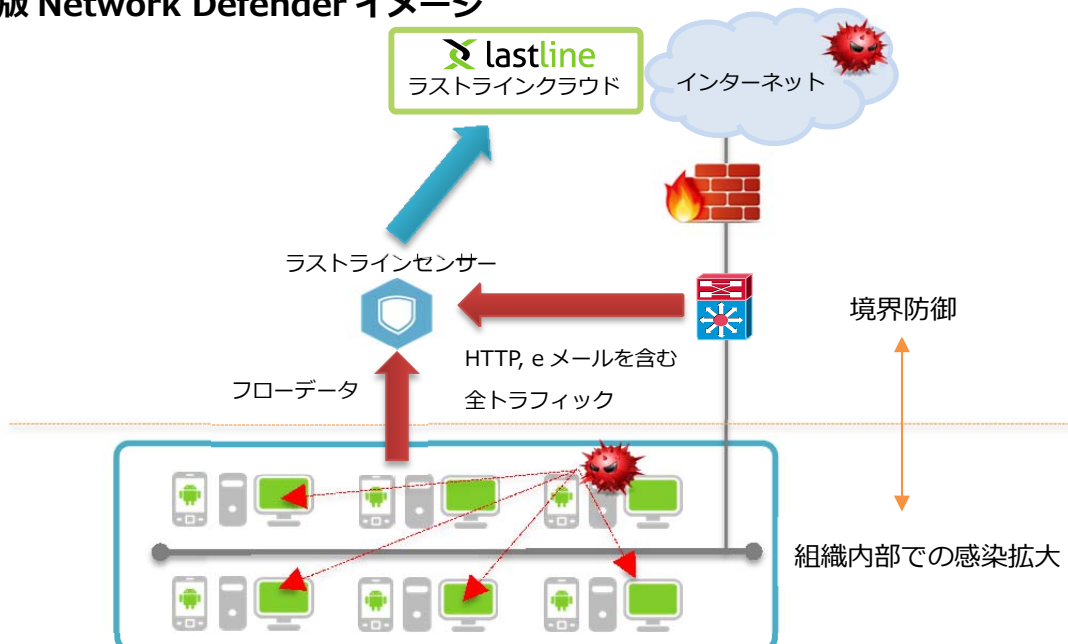
- ・上記料金には製品に関するお問い合わせ対応も含まれております。
- ・詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

■ Network Defender

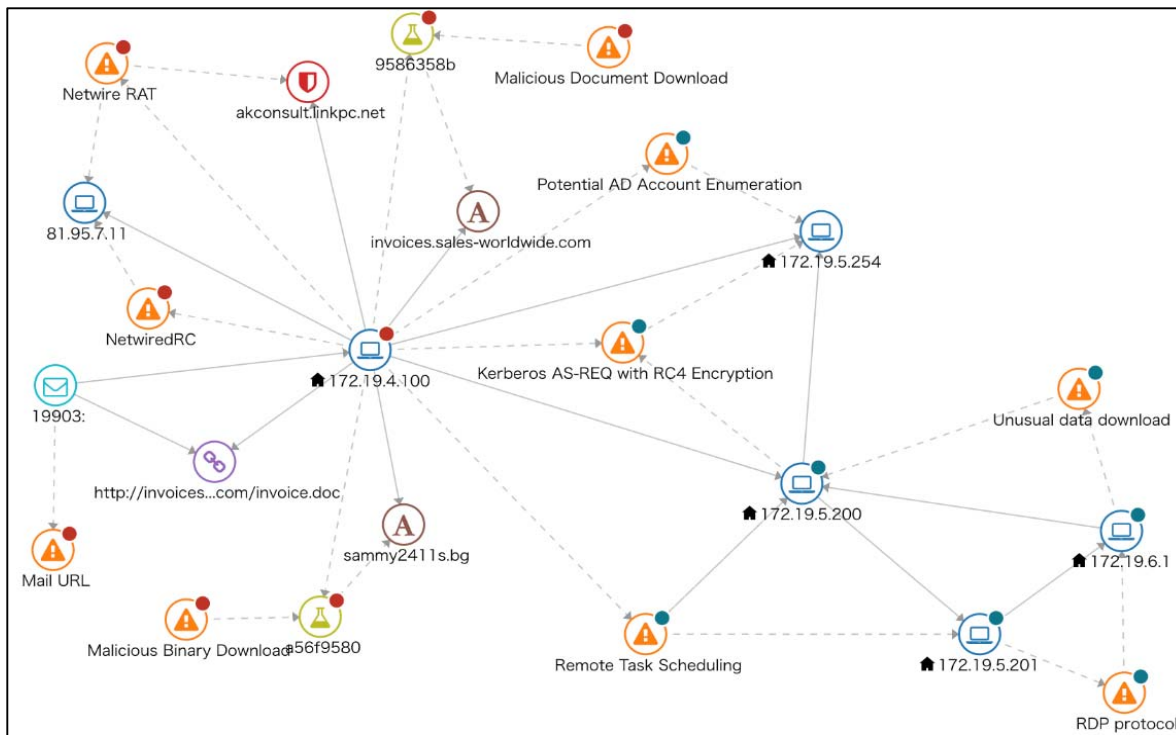
サイバー攻撃による被害は日々深刻化しており、近年では組織内部での感染拡大が大きな問題となっています。Network Defender は、従来型のネットワーク型サンドボックス機能による、危険なファイルダウンロードや C&C (コマンド・アンド・コントロール) トラフィックの解析に加え、内部のフロー情報※を収集することで、内部におけるネットワーク探索や他ホストへの不正な接続、脅威の拡散、外部へデータ漏洩するための情報収集などの活動を一元的に管理することが可能です。また、Email Defender と組み合わせることで、脅威がメールから侵入したことへの関連付けも可能です。

これらの新機能により、これまで、それぞれの関連付けに時間を要していたインシデント単位での管理から、マルチステージ・マルチホストの攻撃を一元的に管理するインテリジェント管理に移行することが可能となります。これまでのインシデントレスポンスに要していた時間を大幅に短縮し、セキュリティ担当者はより効率的・効果的に日々の業務を遂行するツールとしてご利用いただけます。 ※NetFlow, sFlow, IPFIX に対応

・クラウド版 Network Defender イメージ



・ Network Defender 管理画面



・ Network Defender 提供価格

最小契約数：250 ユーザ～

年間サービス料金(1 ユーザ)： ¥ 14,900 (消費税別途)

- ・ 上記料金には製品に関するお問い合わせ対応も含まれております。
- ・ オンプレミス版のご提案も可能です。
- ・ 詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

Lastline、Lastline ロゴは、Lastline,Inc.の商標です。

その他、本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【Lastline, Inc.について】

米国 Lastline 社は、多くのセキュリティ研究機関やセキュリティベンダーに利用されていたバイナリファイル分析「Anubis (アヌビス)」、Web サイト脅威分析「Wepawet (ウエパウエット)」の開発者により、2011 年に設立されました。設立メンバーは、カリフォルニア大学サンタバーバラ校とノースイースタン大学の教授および研究者で、15 年以上の研究開発成果を基に次世代サンドボックス技術を製品化し、APT (Advanced Persistent Threat) を含む標的型攻撃とゼロデイ攻撃に特化した、高検知かつ低誤検知率のマルウェア防御ソリューションを提供し、昨今では

組織内のトラフィック解析やクラウドサービスとの連携を行うことで、お客様の組織全体を守るためのソリューションを提供しています。OEM 提供を含めて、世界で数万社の導入実績があります。

なお、日本ではラストライン合同会社(<https://www.lastline.jp>)が、販売および技術支援、マーケティング活動を行なっております。

【株式会社テリロジーについて】 <http://www.terilogy.com>

株式会社テリロジーは、1989 年に会社設立、エンタープライズ LAN/WAN、ブロードバンド・アクセス、セキュリティ、ネットワーク管理の4つのソリューションを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェアまでの幅広い製品を取り扱うネットワーク・インテグレータです。

顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社テリロジー

アカウント営業統括部

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3293

e-mail : lastline@terilogy.com